

質問者 下飯 愛己 議員（1番）

1 「大正ロマンエリア」を中心とした観光業について

ただいまの下飯 愛己議員のご質問にお答え申し上げます。

「大正ロマンエリア」を中心とした観光業について、であります。

下飯議員は、旧日本基督教団沼田教会紀念会堂を使われることがあり、

お気に入りの場所であると伺い、大変うれしく思います。

整備を進めてきた大正ロマンエリアは、歴史ある建物を保存するこ

とに加え、見学だけでなく文化施設として利用も可能であり、沼田市

の活性化に繋げられたらと考えております、さまざまな魅力を持つ観光資

源としても期待をしているところです。

ご質問の「どれくらいの観光客が訪れているか」ということですが、

令和2年度から沼田市観光協会と協力し、市街地の街歩きを行うバス

ツアーや誘致し、令和3年度においては、新型コロナが一時的に収束

していた間のみにも関わらず、観光バス400台を超え、延べ人数に

して10,000人を超える方に、大正ロマンエリアを含めた沼田市  
中心市街地を訪れていただきました。街なかに来られた多くの方は、  
外観も含め、大正ロマンエリアを楽しんでいただけたものと考えてい  
ます。

参加者には、沼田市内で利用できるお買い物チケットを配布し、街  
なかでの飲食やお土産の購入を促す取り組みもしています。配布した  
チケットの総額は、6百万円を超えるが、その数倍の消費喚起がな  
されているものと考えています。そのほか、ツアー客以外のお客様も  
多くいらっしゃいますので、正確な数字は分かりませんが、買い物の  
きっかけづくりとして、その経済効果は相当な金額になっているので  
はないかと感じています。

また、大正ロマンの気分が味わえる名物の食事のご提案をいただき  
ました。沼田の名物と言えば、昔ながらの味噌まんじゅうや洋菓子、  
和菓子がありますが、下飯議員のご提案は、大変参考となるご意見で  
すので、はかま姿で絵になるような食事の開発について、今後、各関  
係団体と協議、研究していきたいと思います。

以上申し上げまして、下飯 愛己議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。